

議 事 録

業務件名	須崎市公共下水道施設等運営事業		
日 時	令和 8 年 4 月 21 日 (火)	自 13 : 30	～ 至 14 : 00
出席者	須崎市上下水道課 4 名		
	須崎市環境未来課 3 名		
	(株) クリンパートナーズ須崎 (以下 CPS) 10 名		
打合せ場所	須崎市役所保健センター 会議室 3	記録作成者	CPS
資料	・ 令和 8 年 3 月度すさき家パートナー会議資料 (CPS)		
打合せ事項、対策・合意事項等			
令和 8 年 3 月度すさき家パートナー会議			
1.出席者を確認した。			
2.今月のセルフモニタリングのチェック項番			
・セルフモニタリング会議で確認したチェックリスト項番を確認した。			
3.経営に関する業務			
・3 月度の財務状況を確認した。			
・法令順守、情報公開に関して、特に問題が無いことを確認した。			
4.汚水管路			
・降雨後の巡視は、日降水量 100mm 以上を目安に実施しており、3 月度は 3 月 31 日の 62.5mm が最大降雨量だったため、大雨後の巡視を実施していないことを確認した。			
・3 月度は 7 人孔の巡視・点検を行った。経年劣化の見られる箇所は確認されなかったが、今後も引き続き点検、巡視を行っていくことを確認した。			
5.雨水管路			
・3 月度は 7 人孔の巡視、点検を行った。経年劣化の見られる箇所が数か所あり、今後も引き続き点検、巡視を行っていくことを確認した。			
・6-R21 及び 6-R45 について、市発注による修繕工事が完了したため、修繕推奨項目リストへの反映を行ったことを確認した。			
(次項へ続く)			

打合せ事項、対策・合意事項等
<ul style="list-style-type: none"> ・6-R27-1 は、地上部から道路陥没等の兆候は認められなかったものの、管内で大量の土砂が堆積している状況であり、継手ずれも認められるため速やかな対策が必要と考えられる。
<p>6.終末処理場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・13日、管理棟脱水機室前室の火災報知器の取り付け工事を外部委託で実施したことを確認した。 ・3月度の生物膜ろ過施設の省略化による電力削減率は29.8%であった。また業者の報告でも、2025年度の電力削減効果は23.6%で、汚泥発生量の削減効果は30.0%だったとのこと。 ・パートナー会議資料の24ページに記載している、令和7年度修繕推奨機器リストについて、“土壌脱臭床の黒ボク土量が磨滅等により減少目視で黒ボク土量の減少が確認できないかつ、臭気も問題がないため、次のパートナー会議資料から項目を削除する。なお、今後臭気の悪化等があれば修繕推奨機器リストに再度追加することを確認した。
<p>7.クリーンセンター横浪</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3日、火災報知器の点検を実施したことを確認した。(業者) ・4日、破碎鉄を搬出したことを確認した。(業者) ・6日、市発注の最終処分場埋立処分計画業務の打合せを実施したことを確認した。(市、業者) ・10日、13日、最終処分場の測量を実施したことを確認した。(市) ・16日、最終処分場ガス管の延長工事を実施したことを確認した。(業者) ・25日、不燃ごみライン設置の火災報知器が反応し自動運転が停止した。その後自動運転ができない状況となったことを確認した。 ・25日、クリーンセンター横浪敷地内の側溝清掃を実施したことを確認した。 ・26日、25日の不燃ごみライン自動運転停止の原因として、破碎機制御盤上の破碎機運転スイッチの動作不良及び破碎点検口のスナップスイッチの不良を確認した。(業者での修繕予定) ・31日、破碎機の自動給油装置オイルフィルターとオイルエレメントの交換及び点検清掃を実施したことを確認した。 ・5日、業者により令和7年度浸出水処理施設各機器更新工事として第1混和槽攪拌機更新工事を実施したことを確認した。 ・16日、点検時に第2混和槽攪拌機から異音が発生していたため、機器を停止した。水処理に影響が出る可能性があるため、速やかに攪拌機及び減速機の更新整備を実施したことを確認した。 ・11月中旬からの降雨量減少による渇水の影響で下流側モニタリングポンプが稼働せず、3月に降雨はあったが、依然、地下水の採水ができない状況が続いており、業者に測定を委託している地下水の塩化物イオン分析が不能となっていることを確認した。現在、放流水質等に異常は見られないが長期的な降雨量の減少が続けば今後も渇水等の影響で採水ができない可能性がある。
<p>8.漁業集落排水処理施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・池ノ浦地区、白浜地区、蜂ヶ尻地区、中ノ島地区の4地区は3月2日と14日及び27日、戸島地区は26日に、要求水準書に定められた項目に従って保守点検を実施したことを確認した。
(次項へ続く)

打合せ事項、対策・合意事項等

・戸島地区において、No.1 汚水ポンプの絶縁抵抗値が低いため、No.2 汚水ポンプ 1 台の運転に切り替え、No.1 汚水ポンプを更新するか、オーバーホールするかについて検討中であったが、絶縁抵抗値が回復傾向にあるため経過観察とすることを確認した。また先月の会議時に市から質問のあった件に関して戸島地区の中継ポンプについては 2 件ともに経由されていたことを確認した。

9. 雨水ポンプ場

・要求水準書に定められた項目に従って保守点検を実施したことを確認した。
・浜町ポンプ場の自家発電機のバッテリーが劣化していたため、19 日に修繕を実施したことを確認した。

10. その他連絡事項

・次回パートナー会議の日程案を確認した。
・人孔番号 6-R27-1 については、土砂堆積や継手ずれが認められるため、修繕を検討する。
・漁業集落排水処理施設の年間点検スケジュールを受理した。
・25 日の不燃ごみライン自動運転停止の原因として、破砕機制御盤上の破砕機運転スイッチの動作不良及び破砕点検口のスナップスイッチの不良を確認し GW 明けに業者が修繕予定であることを確認した。
・次回以降のパートナー会議資料では、令和 7 年度に実施した各施設の修繕実績を過年度の修繕一覧へ反映させる。

以上

須崎市公共下水道施設等運営事業

(第 72 回)

すさき家パートナー会議資料

(令和 8 年 3 月度)

令和 8 年 4 月 21 日

 株式会社クリンパートナーズ須崎

目 次

1	出席者	1
2	開催場所、日時	1
3	セルフモニタリングについて	2
4	経営のモニタリング結果（令和8年3月度）	3
4.1	財務管理.....	3
4.2	内部統制.....	3
4.3	情報公開.....	3
4.4	その他.....	3
5	維持管理のモニタリング結果（令和8年3月度）	4
5.1	汚水管路.....	4
5.2	雨水管路.....	10
5.3	終末処理場.....	19
5.4	クリーンセンター横浪.....	25
5.5	漁業集落排水処理施設.....	31
5.6	雨水ポンプ場.....	35

1 出席者

団 体	所 属	出席者
須崎市	上下水道課	4名
	環境未来課	3名
(株) クリンパートナーズ須崎	取締役	2名
	企画管理部 調査計画部	3名
	施設管理部	5名

2 開催場所、日時

場所：須崎市役所会議室

日時：令和8年4月21日（火）13時30分～

3 セルフモニタリングについて

3 月度のセルフモニタリングは、表 3.1 に記載の各項目内容を確認した。(確認チェックリストは末尾に添付)

表 3-1 セルフモニタリング確認表

種 別	項 目	確認チェックリスト項番
経 営	第三者への委託	1-3、1-5
	財務状況	1-6、1-7、1-8
	内部統制	1-11、1-14
	情報公開	1-16
	技術管理	1-17
	地域貢献	1-20
維持管理	リスク管理	2-3、2-4
	汚水管きよ	2-13
	終末処理場	2-15、2-40、2-45、2-46、2-48、2-51
	漁集処理場	漁-1、漁-2、漁-3、漁-4、漁-5、漁-10
	クリーンセンター横浪	CC-4、CC-5、CC-6、CC-7、CC-9
	雨水ポンプ場	雨 P-1、雨 P-2、雨 P-6、雨 P-7
	雨水管きよ	雨管-4、雨管-5、雨管-8、雨管-10

4 経営のモニタリング結果（令和8年3月度）

4.1 財務管理

- 1) 収支結果（令和8年3月度）
 - ・3月度の単月収支実績を示した。

4.2 内部統制

- 1) 法令順守
 - ・現段階において法令に違反するような事項は確認されていない。（就業表で労働基準法違反等がないかを確認。）

4.3 情報公開

- ・株式会社クリンパートナーズ須崎（以下「CPS」）のホームページに、過去の定例会の概要（議事録）や施設の維持管理状況（放流水質等）を掲載している。

4.4 その他

特になし

5 維持管理のモニタリング結果（令和8年3月度）

3月度の維持管理状況のモニタリング結果は、セルフモニタリングチェックリストによって確認しており、会議資料には確認資料を抜粋し記載している。

なお、詳細な内容は別添の各施設の管理月報及び日報を参照のこと。

5.1 汚水管路

汚水管路の維持管理は、ストックマネジメント計画等を基本とし、重要路線及びその他路線上の緊急度Ⅱと判定された汚水管きょ前後の人孔及び管口部の点検調査を、優先的に行う。

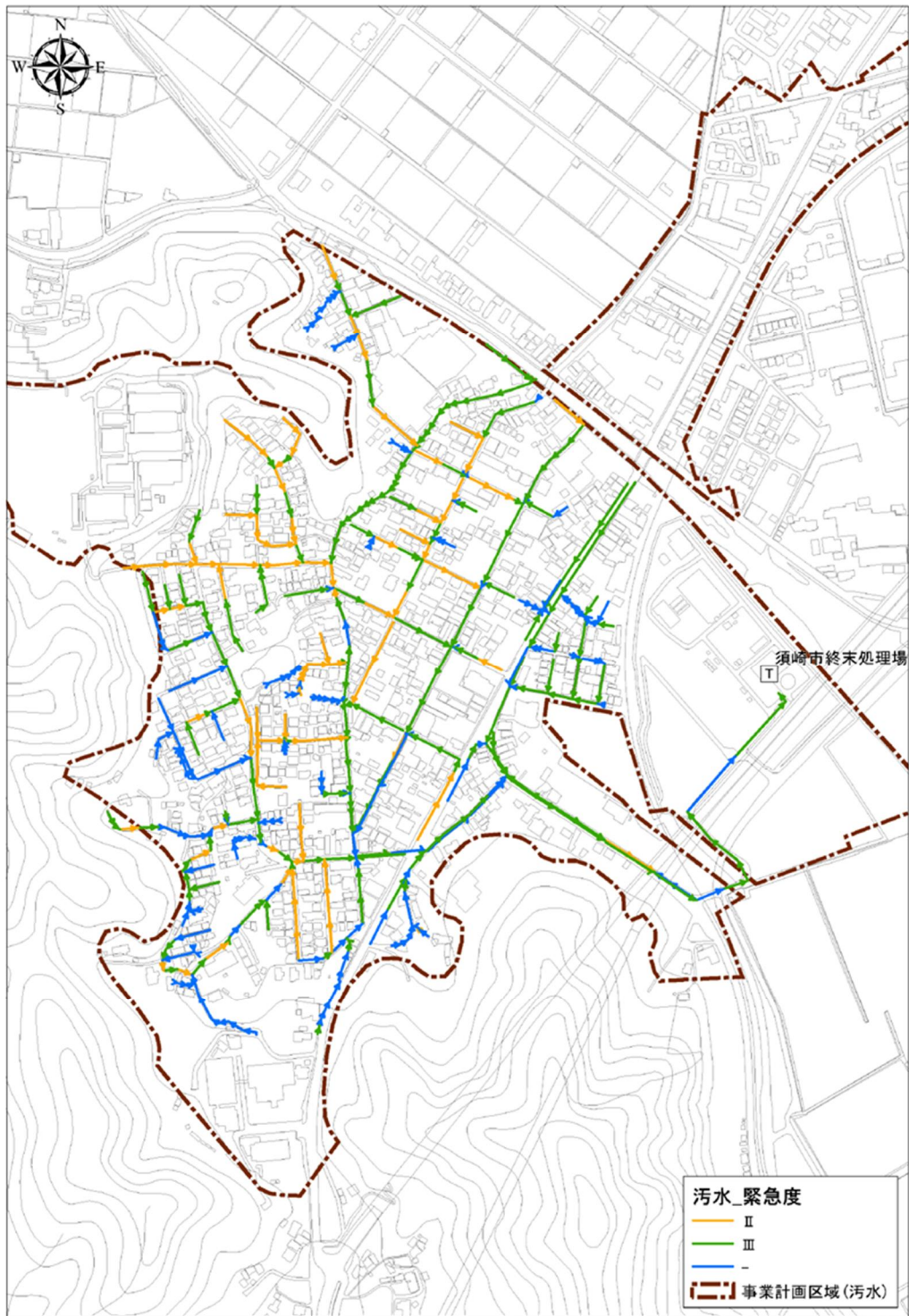
表 5-1 点検・調査集計表

①道路陥没リスク			②管渠閉塞リスク			③-1影響度の大きい管路 (幹線管路)			③-2影響度の大きい管路 (県道下管路)			④腐食誘発下管路 (急勾配直下管路)		
路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長
1-0-2	HP600	10.76	5-0-13	VU200	63.45	1-0-2	HP600	155.9	5-1-3	HP250	47.55	5-6-1-1	VU200	16.35
5-0-11	VU200	52.5	5-0-13	VU200	48.05	1-0-2	HP800	99.25	5-1-4	VU200	40.55	5-5-2	VU200	22.7
5-0-1bs	VU200	24.9	5-0-1bs	VU200	33.9	1-0-3	HP600	25.35	5-1-5	VU200	23.7	5-5-5	VU200	64.4
5-0-1cs	VU200	29.95	5-6-1-1	VU200	48.95	1-0-3	VU600	28.7	5-1-6	VU200	142.45	5-5-7	VU200	37.8
5-1-2	HP250	64.55	5-6-3a	VU200	23.05	5-0-1a	VU300	56.1	5-1-1-1	VU200	78.15	5-5-8	VU200	39.9
5-0-2bS	VU200	24.95	5-7-1b	VU200	96.95	5-0-1b	VU300	60.05	5-1-4-1	VU200	64.35	5-5-9	VU200	33
5-0-2cS	VU200	35.25	5-8-1	VU200	32.2	5-0-1c	VU300	60.15	5-1-4-3	VU200	102.45	5-5-3-2	VU200	44.2
5-2-1-1a	VU200	12.85	5-9-3	VU200	26.55	5-0-1d	VU300	64.05	5-1-4-2	VU200	38.15	5-5-3-3	VU200	113.6
5-0-6-cS	VU200	30.85	5-9-4	VU200	61.55	5-0-2a	VU300	6.65	5-2-1	VU200	35	5-5-5-2	VU200	37.95
5-9-8-1	VU200	18.1	5-9-4-2	VU200	13.05	5-0-2b	VU300	52.55	5-2-2	VU200	80.35			
5-9-1-1	VU200	32.4	5-5-3	VU200	11.7	5-0-2c	VU300	58.15	5-8-1	VU200	64.15			
5-9-5-1-1a-1	VU200	33	5-5-4	VU200	13.55	5-0-3	VU250	38.05	5-4-1a-1	VU200	61.5			
5-11-1	VU200	36.95	5-5-6	VU200	64.2	5-0-4	HP250	38.35						
5-11-4a	VU200	26.3	5-5-10c	VU200	17.65									
5-11-4b	VU200	25.7												
5-11-3-1	VU200	30.6												
5-5-10a	VU200	18.35												
5-5-3-1-1	VU200	33.85												
5-5-3-4	VU200	10.85												
5-5-4-1b	VU200	17.5												
延長計		570	延長計		555	延長計		743	延長計		778	延長計		410

※1:①、②は、H29年度実施の汚水管渠劣化調査結果より集計。

※2:③、④は、H30年度事業計画図書等より集計。

※3:延長は、人孔間延長を計上し、①～④で重なる部分は若い番号(優先度高)で計上。



参考：ストックマネジメント計画

図 5-1 緊急度分布図（汚水）

1) 大雨時の巡視

降雨後の巡視は日降水量 100mm 以上を目安に実施しており、3 月度は 3 月 31 日の 62.5mm が月間の最大降雨量のため、大雨後の巡視を実施していない。

2) 管路の巡視・点検

3 月度の実施数量は、表 5-2 のとおりである。

表 5-2 巡視・点検実施数量

実施日	人孔 レコードID	下流管渠 レコードID	人孔番号	分類	管種・管径	20.9 延長(m)	マンホール (箇所)	マンホール蓋 (箇所)
2026/3/5	258	254	S-242	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	18.36	1	1
	263	259	S-252	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	33.80	1	1
	264	271	S-244	その他路線・緊急度Ⅲ	VU200	18.35	1	1
	265	260	S-255	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	30.60	1	1
	266	261	S-256	その他路線・緊急度Ⅲ	VU200	29.50	1	1
	274	270	S-243	その他路線・緊急度Ⅲ	VU200	7.05	1	1
	275	272	S-245	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	3.40	1	1

マンホール点検の判定基準は、「下水道維持管理指針（実務編）2014 年版」の内容を基本としており、詳細を表 5-3 に示す。

表 5-3 マンホール点検及び調査における判定基準

部位	異常項目	判定基準			
		Aランク	Bランク	Cランク	
蓋及び路面	路面状況	舗装版にクラックや欠けがあり、通行に支障をきたす	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い	
		蓋の違い、ガタツキ 開閉できない	ガタツキがある	—	
	蓋受枠	蓋の破損・劣化 蓋・受け枠にクラックや欠けがある	—	—	
		蓋の摩耗 表面がつるつるして通行に支障をきたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ2~3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ2~3mm以上)	
	蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆	
マンホール (管口部含む)	調整部	調整部状況	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・クラック
	斜壁	腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
		破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2~5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		浸入水	噴き出している状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10~50%	内径の10%未満
	付帯物 その他	腐食	鉄筋露出(表面pH:1程度)	骨材露出(表面pH:3未満)	表面の荒れ(表面pH:3以上5以下)
破損		欠落(陥没)	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)	
クラック		全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2~5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)	
隙間・ズレ		全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ	
本管突出・拔出		100mm以上突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	50mm以上突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	50mm未満突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	
浸入水		噴き出している状態	流れている状態	にじんでいる状態	
木根侵入		内径の50%以上	内径の10~50%	内径の10%未満	
たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2~3/4	内径の1/2未満		
足掛金物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生		
インバート	インバートがない	部分的な破損	—		
臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生		
流下状況	油脂・モルタル・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3~1/10の付着	管径の1/10未満の付着	

3 月度に実施した管路の巡視・点検位置図を、図 5-2 及び図 5-3 に示す。

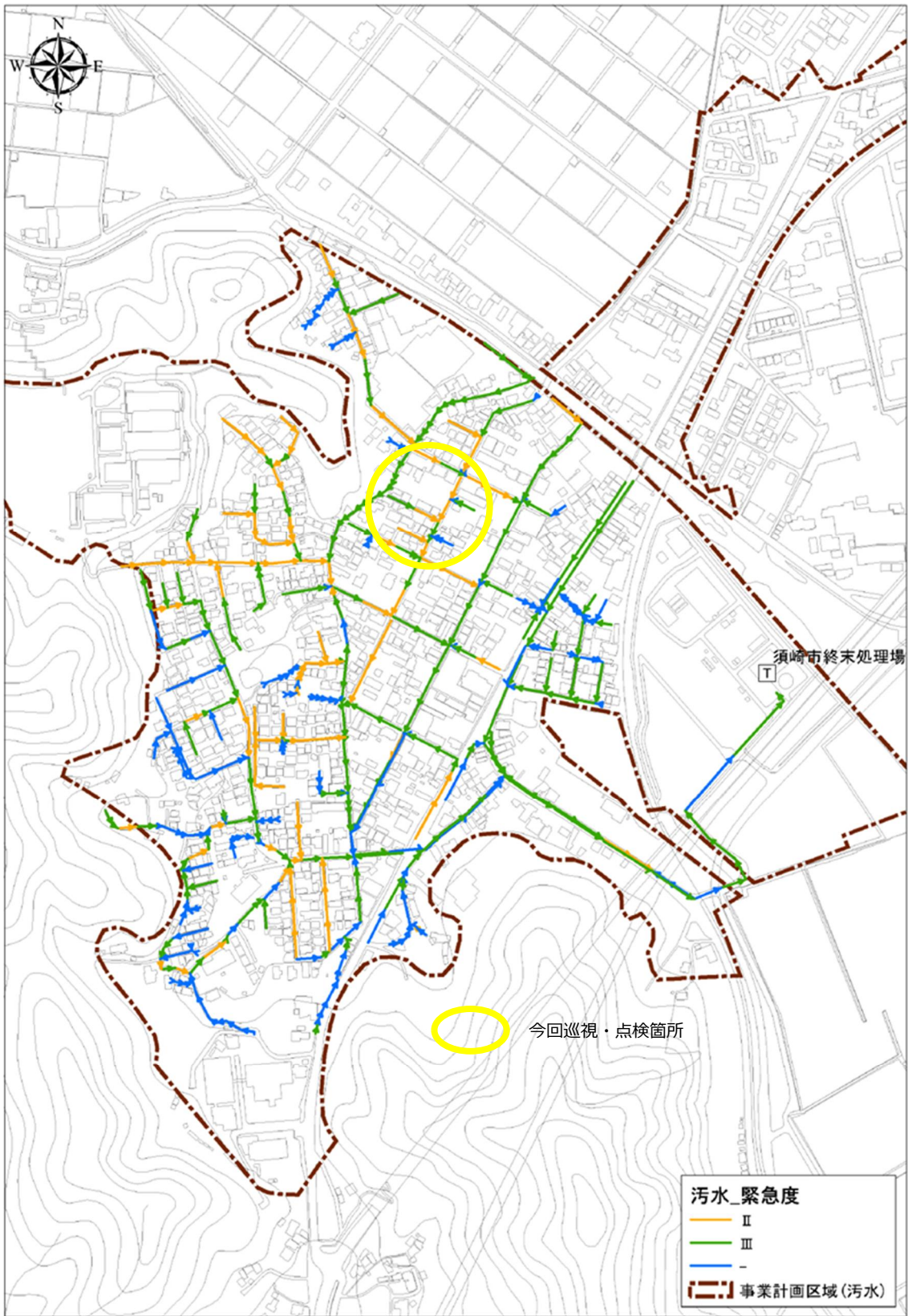


図 5-2 汚水管路 巡視・点検位置図 (全体図)

参考：国土地理院 電子国土 web

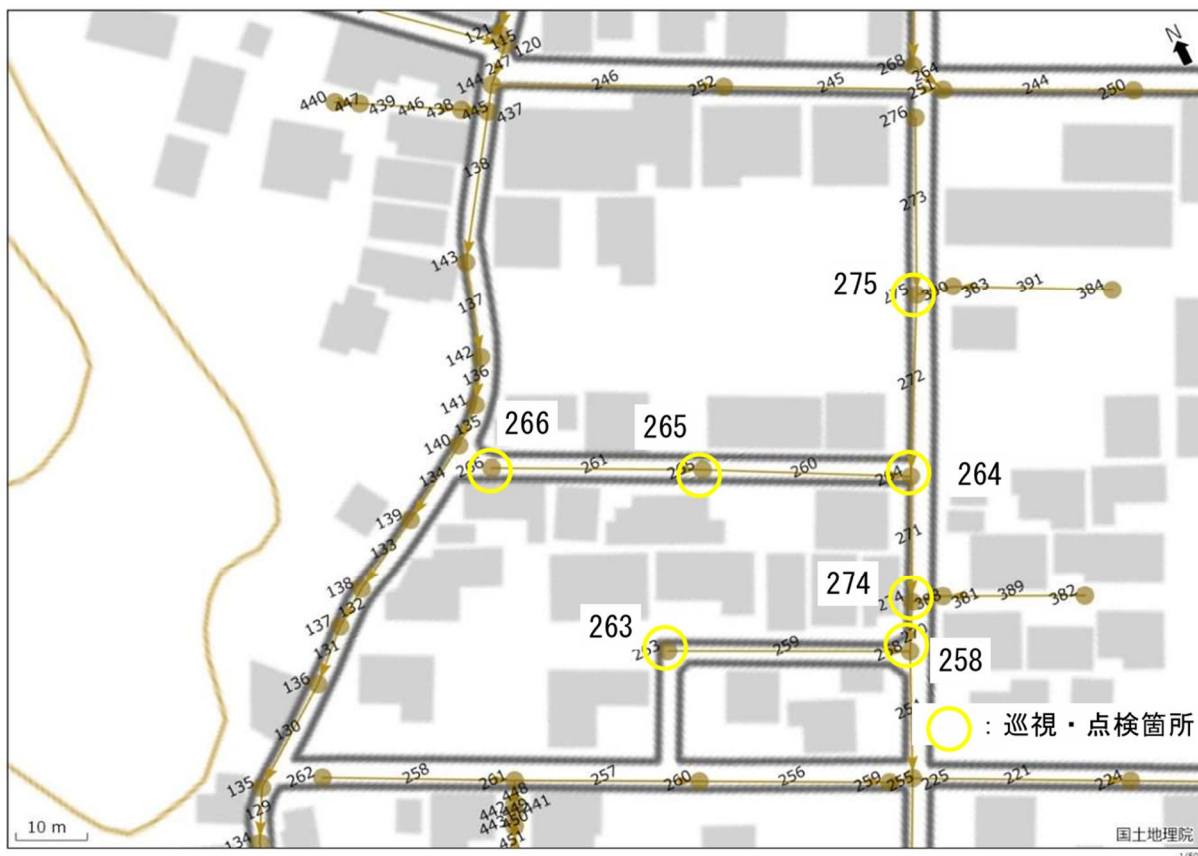


図 5-3 汚水管路 巡視・点検位置図（詳細図）

参考：国土地理院 電子国土 web

○巡視結果

巡視・点検の結果、ランク B(b)以上の異状箇所は無かったため、写真の添付を省略する。

3) 道路異状箇所

3 月度の巡視・点検では著しい異状箇所は無かったため、写真の添付を省略する。

○巡視・点検結果による考察

巡視・点検の結果、著しい異状は確認されなかったが、引き続き巡視・点検を行って予防保全を図る。

4) 修繕・改築計画

ストックマネジメント計画等で修繕・改築を推奨する施設は、管きよ 2 箇所、人孔 2 箇所、人孔蓋 3 箇所である。

表 5-4 令和 7 年度修繕推奨項目リスト

委託業務の名称		令和7年度 須崎市公共下水道管渠運営業務 修繕推奨項目				
提案月	異状程度	異状箇所		状態	完了日	備考
2017/12	A	管渠	5-6-1a S125~S124 VU200 18.0m	浸入水a 噴出している		取付管止水:部分布設替え工法
2017/12	A	管渠	5-10-1 S175~S174 VU200 26.0m	破損a 軸方向クラック		部分布設替え工法
2017/12	A	人孔	S188 1号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着補強型止水工法
2017/12	A	人孔	S371 1号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着補強型止水工法
2017/12	A	人孔蓋	S148-5 小口径φ200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2017/12	A	人孔蓋	S148-10 小口径φ200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2025/1	A	人孔蓋	156(S337) 1号マンホール	受枠破損		改築:蓋取替
2017/12	A	管渠	5-0-1a S10~S9 VU300 56.0m	浸入水a 噴出している	2025/11	止水:部分更生工法
2017/12	A	管渠	5-0-10 S30~S29 FRPM200 40.5m	浸入水a 噴出している	2025/11	取付管止水:取付管接合部更生工法
備考	異状の程度の判定基準 S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの A : 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B : 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後2~3年以内に実施を要求するもの C : 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5-5 過年度の修繕履歴一覧（汚水管路）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和3年度	2021/10	S357 1号マンホール	管口部止水:接着補強型止水工法
令和4年度	-	-	-
令和5年度	-	-	-
令和6年度	-	-	-

5.2 雨水管路

雨水管路の維持管理は、管路の損傷や劣化による事故の被害が大きい路線を「重要路線」と位置づけ、巡視・点検調査を優先的に行う（図 5-4 赤色路線）が、その他の管きよ（暗きよのみ、図 5-4 青色路線）についても巡視・点検を行うこととする。重要路線は、幹線管きよやポンプ場流入管きよ等である。

表 5-6 点検・調査の重点路線

排水区の名称	幹線、ポンプ施設の名称
多ノ郷排水区	西崎第2幹線
	終末処理場内ポンプ場の流入渠
大間排水区	大間ポンプ場の流入渠
山下排水区	山下幹線
朝ヶ谷排水区	朝ヶ谷幹線
須崎排水区	須崎ポンプ場の流入渠、放流渠
須崎西部排水区	須崎西部ポンプ場の流入渠
浜町排水区	浜町ポンプ場の流入渠

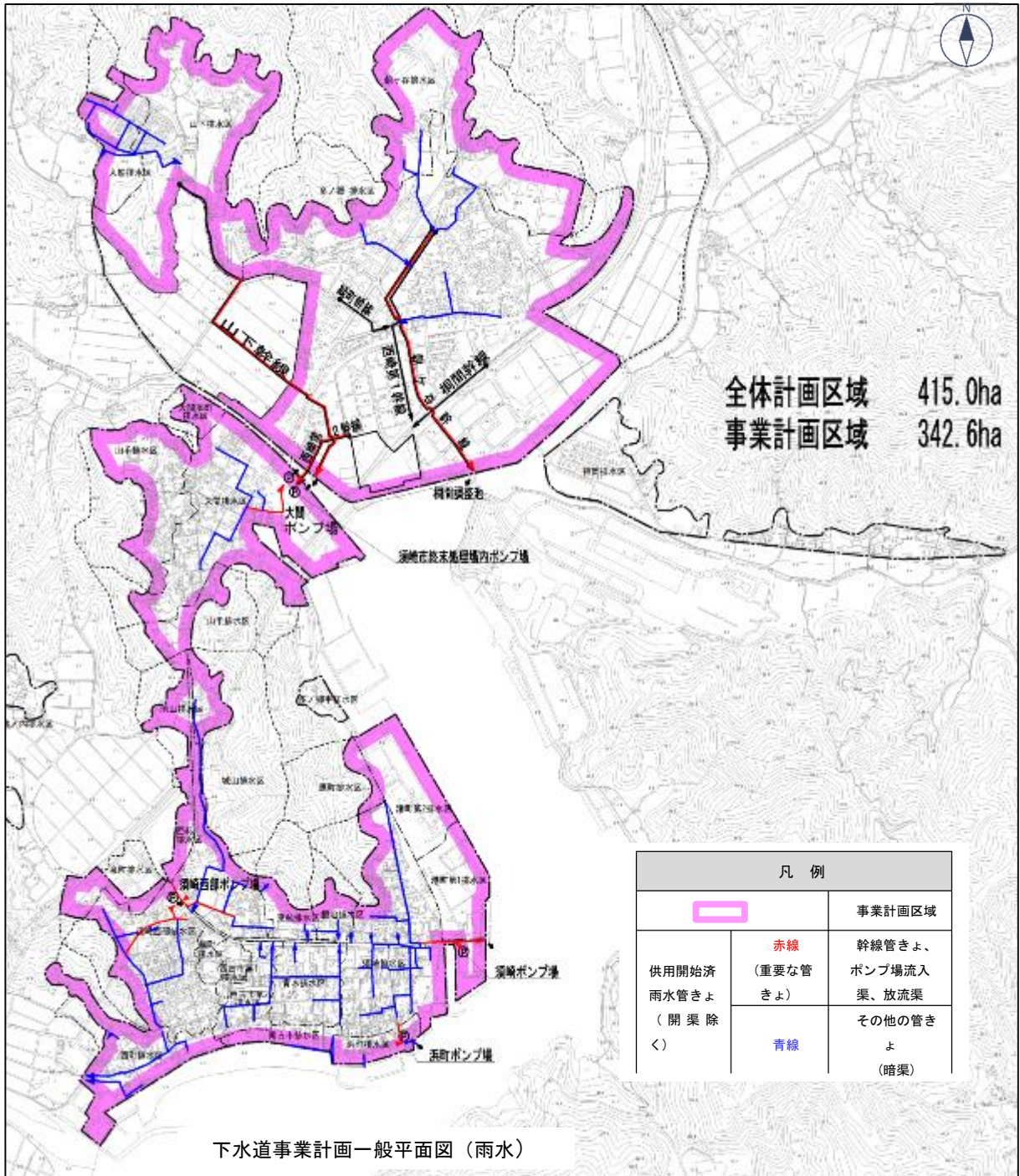


図 5-4 重要路線位置図

1) 管路の巡視・点検

3 月度の実施数量は、表 5-7 のとおりである。

表 5-7 巡視・点検実施数量

実施日	人孔 レコードID	下流管渠 レコードID	人孔番号	分類	管種・管径	下流管渠 延長(m)	マンホール (箇所)
2026/3/24	不明	不明	6-R27-1	不明	HP不明	不明	1
	808	1272	6-R27	その他路線・緊急度-	不明	16.68	1
	807	803	6-R26	その他路線・緊急度Ⅲ	CP不明	3.15	1
	805	801	6-R25	その他路線・緊急度-	HP不明	30.75	1
	804	800	6-R24	重要路線・緊急度-	CP不明	57.00	1
	803	799	6-R23	その他路線・緊急度-	CP不明	17.28	1
	802	798	6-R21	その他路線・緊急度Ⅲ	HP不明	27.73	1

マンホール点検の判定基準は、汚水管路と同様に「下水道維持管理指針（実務編）2014 年版」の内容を基本としており、詳細を表 5-8 に示す。

表 5-8 マンホール点検及び調査における判定基準

部位	異常項目	判定基準			
		Aランク	Bランク	Cランク	
蓋及び路面	路面状況	舗装版にクラックや欠けがあり、通行に支障をきたす	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い	
		蓋の破損・劣化	開閉できない	ガタツキがある	—
	蓋受枠	蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障をきたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ2~3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ2~3mm以上)
		蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆
		調整部	調整部状況	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整リング及びリングのズレ
マンホール (管口部含む)	斜壁	腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
		破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2~5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
	直壁	隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		浸入水	噴き出している状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10~50%	内径の10%未満
		たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2~3/4	内径の1/2未満
付帯物	足掛金物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生	
	インパート	インパートがない	部分的な破損	—	
その他	臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生	
流下状況	油脂・モルタル・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3~1/10の付着	管径の1/10未満の付着	

3 月度に実施した管路の巡視・点検位置図を図 5-5 及び図 5-6 に示す

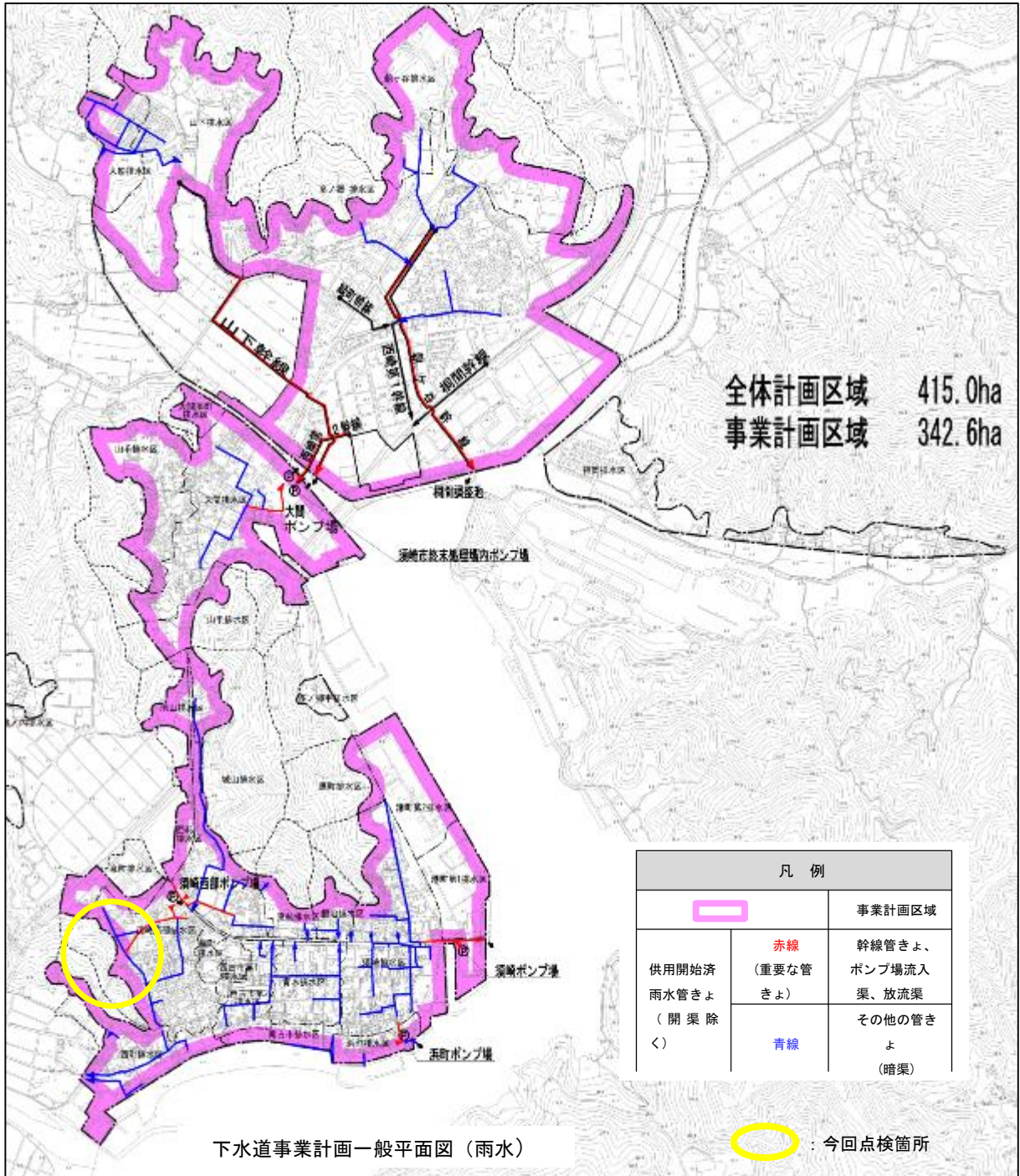


図 5-5 雨水管路 巡視・点検位置図 (全体図)

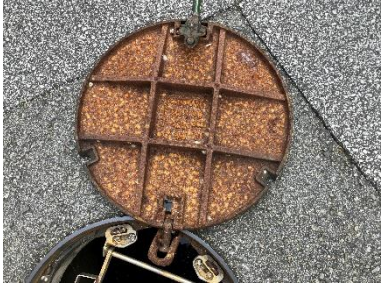

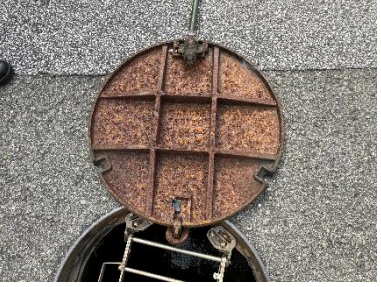








図 5-6 雨水管路 巡視・点検位置図（詳細図）






参考：国土地理院 電子国土 web

○巡視結果

巡視・点検の結果、ランク B(b)以上の異状箇所写真を以下に示す。

マンホール蓋		
802(6-R22)蓋大量錆(B)	803(6-R23) 蓋大量錆(B)	804(6-R24) 蓋大量錆(B)
		
805(6-R25) 蓋大量錆(B)	807(6-R26) 蓋大量錆(B)	
		

マンホール本体		
802(6-R22)破損(B)・足掛金具(A)	802(6-R22)インバート破損(B)	803(6-R23)直壁破損(B)
		
6-R27-1 土砂堆積(B)		
		

マンホール管口		
802(6-R22) 流下阻害(B)	808(6-R27) 腐食(B)	808(6-R27) 腐食(B)
		
6-R27-1 腐食(B)・継手ずれ(B)・ 流下阻害 (B)	6-R27-1 腐食(B)・破損(B)・ 流下阻害(B)継手ずれ(A)	
		

2) 道路異状箇所

6-R27-1 は、地上部から道路陥没等の兆候は認められなかったものの、管内で大量の土砂が堆積している状況であった。過去に 6-R27-1 を点検した記録はなく、土砂堆積の経過を評価することはできないが、継手ずれも認められるため、速やかな対策が必要と考えられる。以下に地上部の写真を添付する。



※ホワイトボードの番号は記入間違い。正しくは、6-R27-1

○巡視結果による考察

今回、マンホールの目視で蓋の発錆や経年劣化による破損を確認した。表 5-9～表 5-11 に確認した異状項目を示す。

表 5-9 人孔異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	調整部 調整部の状況	斜壁						直壁(管口部含む)						足掛金具 腐食・劣化状況	インバート インバートの状況	全体 臭気	流下状況 ・油脂・モルタル 状況
				腐食	破損	クラック	隙間・ズレ	浸入水	樹木根侵入	腐食	破損	クラック	隙間・ズレ	浸入水	樹木根侵入				
雨水	6-R27-1	2026/03/24																B	
雨水	802	2026/03/24									B	C				A	B		
雨水	803	2026/03/24									A					A			
雨水	804	2026/03/24									C					C	B		
雨水	805	2026/03/24									C	C							
雨水	807	2026/03/24									C								

表 5-10 人孔蓋異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	路面	ふた・受け枠			
			路面状況	ふたの違い ・ガタツキ	ふたの損傷 ・劣化	ふたの摩耗	ふたの錆
雨水	802	2026/03/24					B
雨水	803	2026/03/24					B
雨水	804	2026/03/24					B
雨水	805	2026/03/24					B
雨水	807	2026/03/24					B

表 5-11 管口異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	No	管番号	腐食	たすみ・蛇行	破損(塩ビ)	クラック	継手ズレ	偏平(塩ビ)	変形(塩ビ)	浸入水	取付け管突出し	流下阻害・付着物等	モルタル付着
雨水	802	2026/03/24	No.3	不明					c						
雨水	802	2026/03/24	No.7	不明											b
雨水	803	2026/03/24	No.3	不明					c						
雨水	807	2026/03/24	No.1	1072	B				c						
雨水	808	2026/03/24	No.5	不明	B										
			No.1	不明	B					b				b	
			No.5	不明	B			b		a				b	

3) 修繕・改築計画

ストックマネジメント計画等で修繕・改築を推奨する施設は、管きょ 7 箇所、人孔 4 箇所、人孔蓋 13 箇所である。

表 5-12 令和 7 年度修繕推奨項目リスト

委託業務の名称 令和7年度 須崎市公共下水道管渠(雨水)維持管理業務 修繕推奨項目						
提案月	異状程度	異状箇所		状態	完了日	備考
2021/3	A	管渠	1121 14-R15~14-R14 CP450 42.2m	破損a 軸方向クラック		管渠改築:管更生工法
2021/3	A	管渠	658 18-R10~18-R9 HP1000 38.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orスナップロック工法
2021/3	A	管渠	659 18-R11~18-R10 HP1000 41.3m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	管渠	660 18-R12~18-R11 HP1000 41.5m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	管渠	681 18-R27~18-R26 HP1100 49.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:スナップロック工法
2021/3	A	管渠	682 18-R28~18-R27 HP1000 44.0m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orスナップロック工法
2021/3	A	管渠	799 6-R23~6-R22 HP800 49.9m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生工法
2021/3	A	人孔	6-R3 現場打ち2号マンホール	浸入水a 噴出している		本体止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	人孔	6-R88 現場打ち2号マンホール	破損a 床板欠落		マンホール蓋+上部ブロック取替
2021/3	A	人孔蓋	18-R1 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R3 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R21 φ600 舗装充填型鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R22 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R37 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R38 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R39 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	6-R47 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	25-R8 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	25-R9 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	25-R27 φ600 集水樹蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2023/11	A	人孔	18-R50 現場打マンホール1300×3000	頂板鉄筋破損、欠落		断面修復、鉄筋修復
2023/12	A	人孔	863(6-R79) 現場打マンホール750×1900	鉄筋露出、直壁下部欠落		断面修復、鉄筋修復、クラック補修
2025/8	A	人孔蓋	16-R11φ400鉄蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2025/8	A	人孔蓋	16-R12φ400鉄蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2021/3	A	人孔	6-R21 現場打ち3号マンホール	破損a 床板欠落	2026年3月	マンホール蓋+上部ブロック取替
2023/11	S	人孔	6-R45 現場打マンホール900×900	頂板、直壁躯体、取付管クラック	2026年3月	クラック補修、断面修復
備考	異状の程度の判定基準					
	S: 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急の実施を要求するもの					
	A: 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの					
	B: 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後2~3年以内に実施を要求するもの					
C: 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの						

表 5-13 過年度の修繕履歴一覧(雨水管路)

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和4年度	2022/8	須崎西部排水区 6-R83人孔	須崎西部ポンプ場流入渠 浸入水
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管 破損その1
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管 破損その2
	2022/10	須崎西部排水区 6-R103人孔	陶管 破損
	2022/10	須崎排水区 18-R61人孔	圧力マンホール蓋 表面摩耗
	2022/10	須崎排水区 18-R2人孔	マンホール蓋 表面摩耗
	2022/11	糺町鳥越線 雨水管渠	BOX2000×1500 破損
令和5年度	2024/3	須崎西部 人孔躯体	破損 床版欠落
	2024/3	須崎西部 人孔覆蓋多量発錆	覆蓋、受枠取り換え
令和6年度	-	-	-

5.3 終末処理場

1) 流入水量の状況

図 5-7 及び図 5-8 に示すとおり、3 月度の流入水量は日平均値 349m³（日最大値 575m³）で、月初めと月末に水量が増加しているが、これは降雨量の影響によるものと推測される。

なお、10 月から流入水量が少ない状況は継続している状況である。

降水量については、図 5-8 及び図 5-9 に示すが、3 月度は 3 日と 31 日にまとまった雨量を記録しており、過去 5 年間では 2 番目に多い状況となっている。

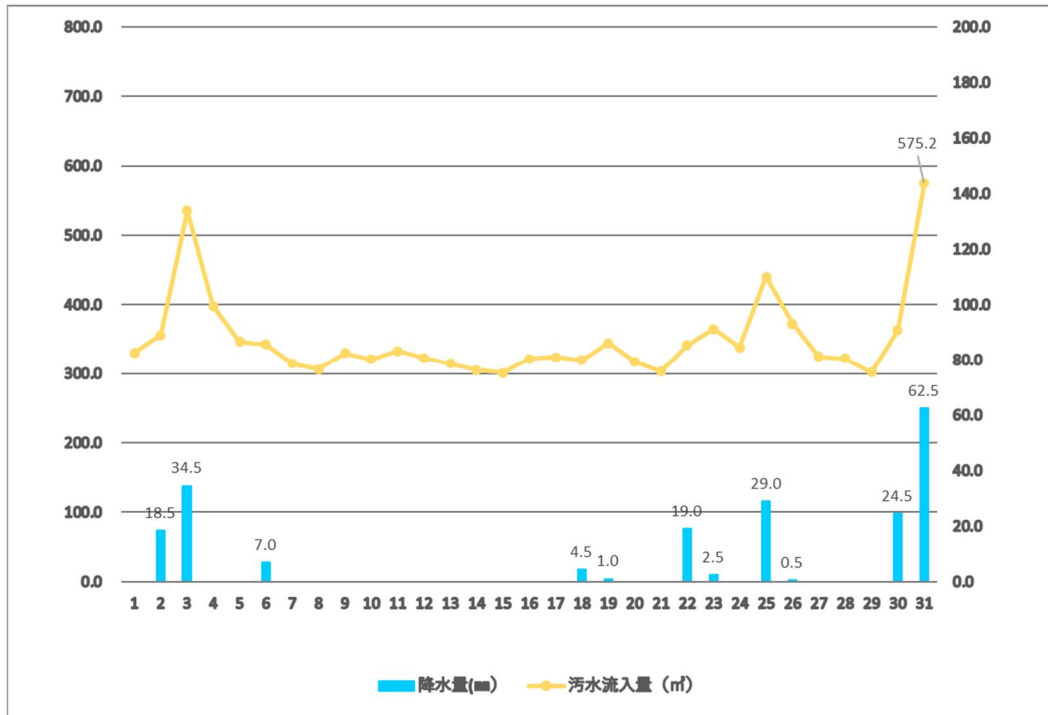


図 5-7 須崎市終末処理場の流入水量（令和 8 年 3 月）

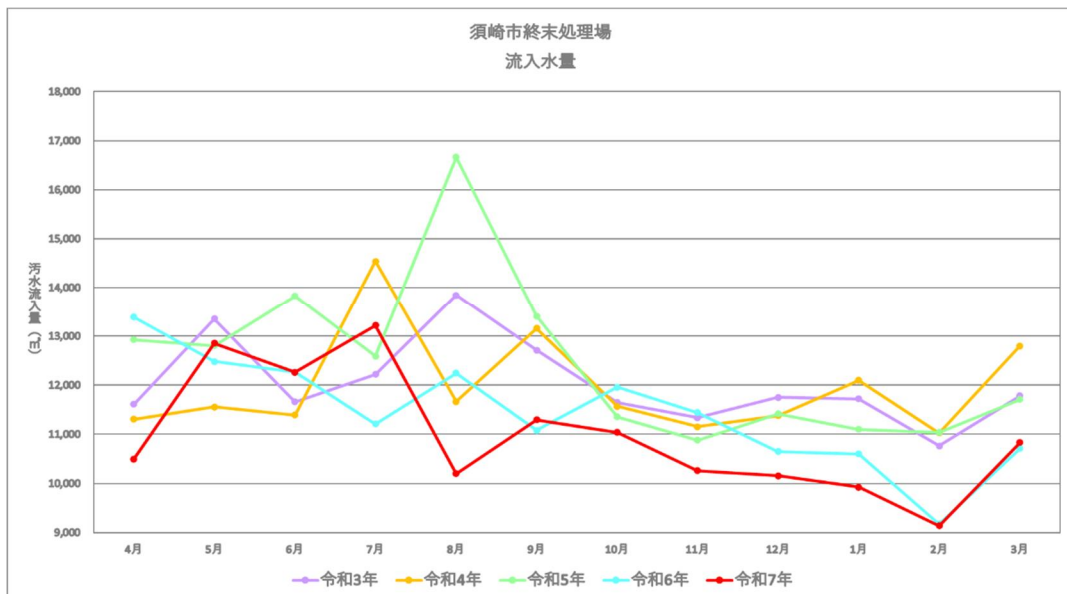


図 5-8 須崎市終末処理場の月別流入水量の推移

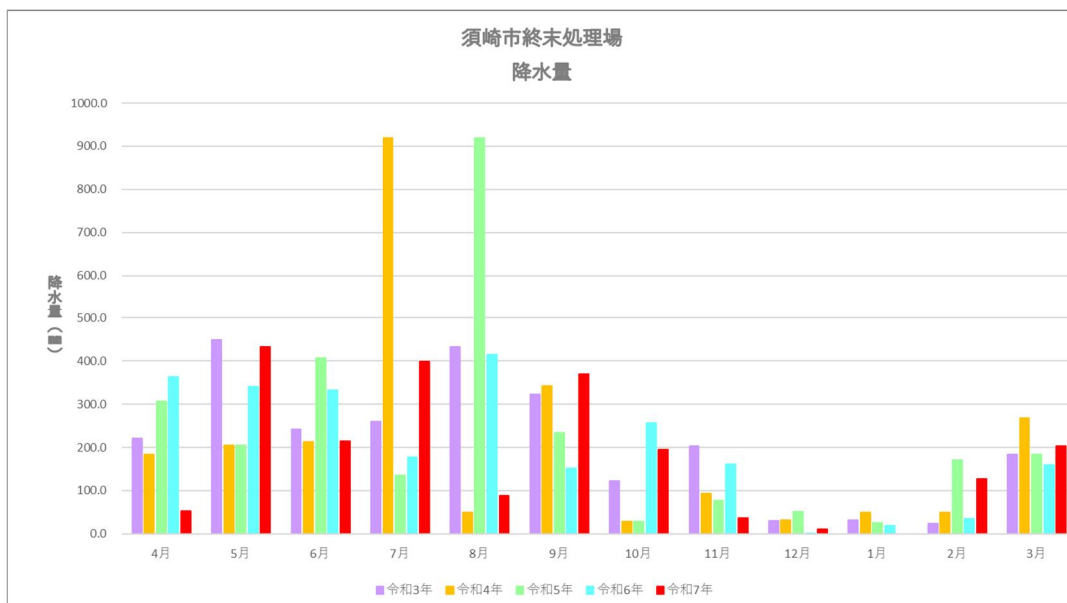


図 5-9 須崎地区月間降水量の推移（気象庁データ）

2) 放流水質の状況

日常水質試験結果は、以下に示すとおり全項目で目標値を満足した。

表 5-14 施設管理のための日常水質試験結果

水質項目	単位	水質試験結果	放流目標値
pH	-	6.7	5.0 以上 9.0 以下
BOD	mg/l	5.7	15
SS	mg/l	15.3	30
大腸菌数	CFU/ml	0	800 以下

3) 維持管理業務について

3 月度の運転管理の実績を、表 5-15 に示す。

表 5-15 終末処理場の運転管理実績表（令和 8 年 3 月）

項目		令和 8 年 3 月 運転管理実施表																																			
		日・曜日							1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31																												
		日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火					
機器 運転	機器点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
	運転日報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
	汚泥処理・脱水機運転			●			●				●			●				●				●				●				●							
	脱水ケーキ搬出																																				
電気 点検	電気点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
	汚水マンホール室フタ点検 非常通報装置点検					●						●							●							●											
機械	点検/グリスアップ/清掃 ○ 処理棟各機器 □ 補機室各機器			●							●								●							●											
	スクリーンユニット (スカパ)点検		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●				●	●	●	●	●			●	●	●	●			●	●					
	汚水スクリーン点検 し渣脱水機点検				●															●																	
	DHSヘッダー管分解清掃		●				●					●							●					●													
	DHSろ床散水、清掃						●					●		●						●																	
	自動分析計 ○ DHSろ床処理水 分解洗浄 □ 生物膜ろ過処理						●													●								●				●					
	○ DHSろ床排風ダクト清掃 □ 生物ろ過膜槽アスタサ付投入						●					●								●												●					
	DHSろ床排気ファン除塵スクリーン点検		●							●										●							●					●					
	固形塩素注入器 点検、補充	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
	水質 分析	平常試験										●								●							●										
中試験				●																																	
濃縮脱水試験 (月に1回、中試験と重複しない)														●																							
備考	*濃縮脱水試験は、月に1度実施する。供給汚泥濃度、脱水ケーキ含水率は、脱水時毎回実施。																																				
	*DHSろ床散水ヘッダー管分解清掃は、週2回、適宜汚れ具合で実施する。																																				

※1：3 月度の脱水ケーキ発生量は 2,066 kg で、住友大阪セメントへの搬出はなし。

※2：その他、脱水機点検、処理棟各機器点検等を実施（別途、3 月作業実施表参照）

4) 機器の点検結果による考察

- ・13 日、管理棟脱水機室前室の火災報知器の取り付け工事を三誠産業により実施した。
- ・管理棟 2 階操作室エアコンが故障しているが部品供給は既に終了しているため、冷房固定仮修繕を実施し冷房のみの対応としている。
- ・土壌脱臭床の黒ボク土量が磨滅等により減少している。減少分を補充するか、一部入替え等の整備が必要。
- ・No.1、2 のろ過水ポンプグランド部から水漏れが発生している。ポンプ整備または設備改修が必要。

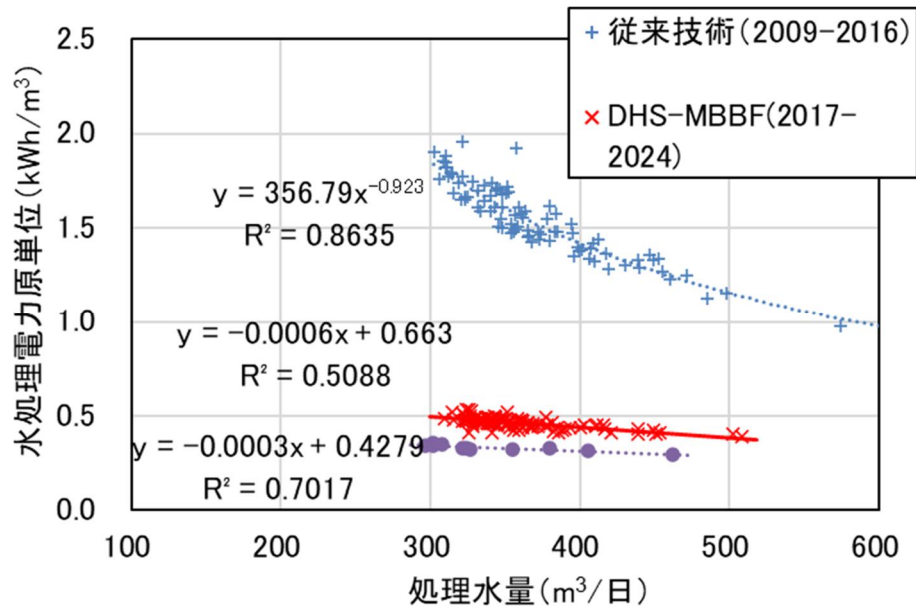
5) エネルギー削減効果

省エネルギー化に向けた取り組みとして三機工業（株）と共同で、令和 7 年 5 月に生物膜ろ過施設の省略化を実施し、その電力削減状況を以下に示す。

生物膜ろ過を稼働時の、電力原単位の近似式 $Y = -0.0006 \times (\text{当月水量}) + 0.663$ と、水処理簡略化後の電力原単位として「当月電力量/当月水量」を比較する。

《3 月度の電力削減率》

- ◇簡略化前 = $-0.0006 \times 321.4 + 0.663 = 0.470 \text{ kWh/m}^3$
- ◇簡略化後 = 0.33 kWh/m^3
- ◇削減率 = 29.8%削減

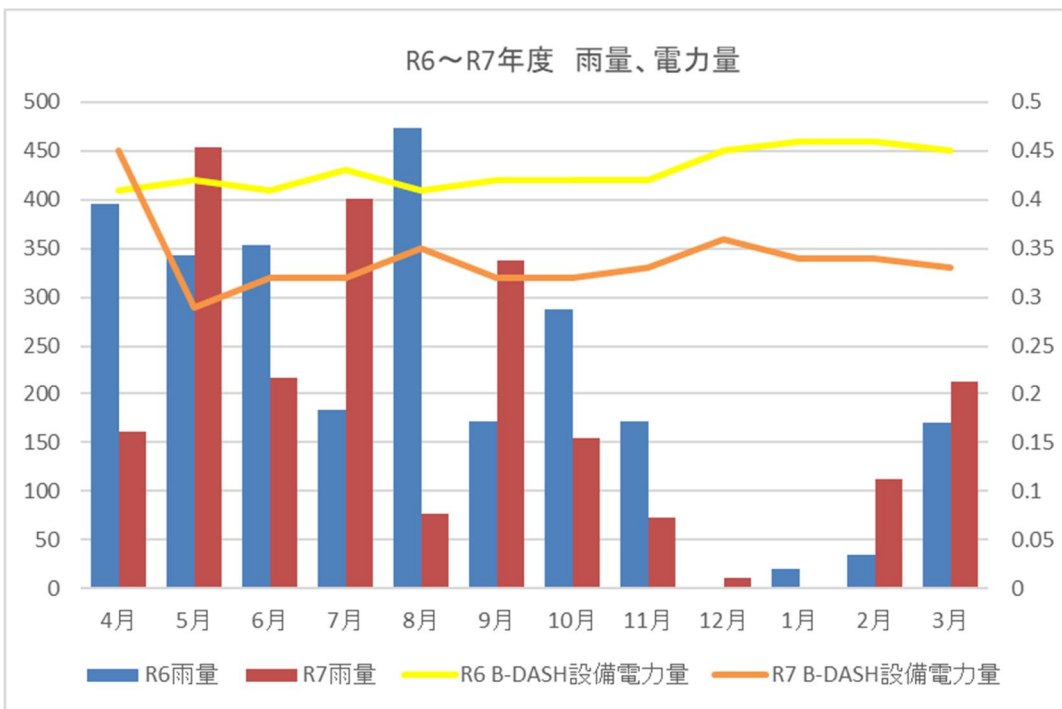
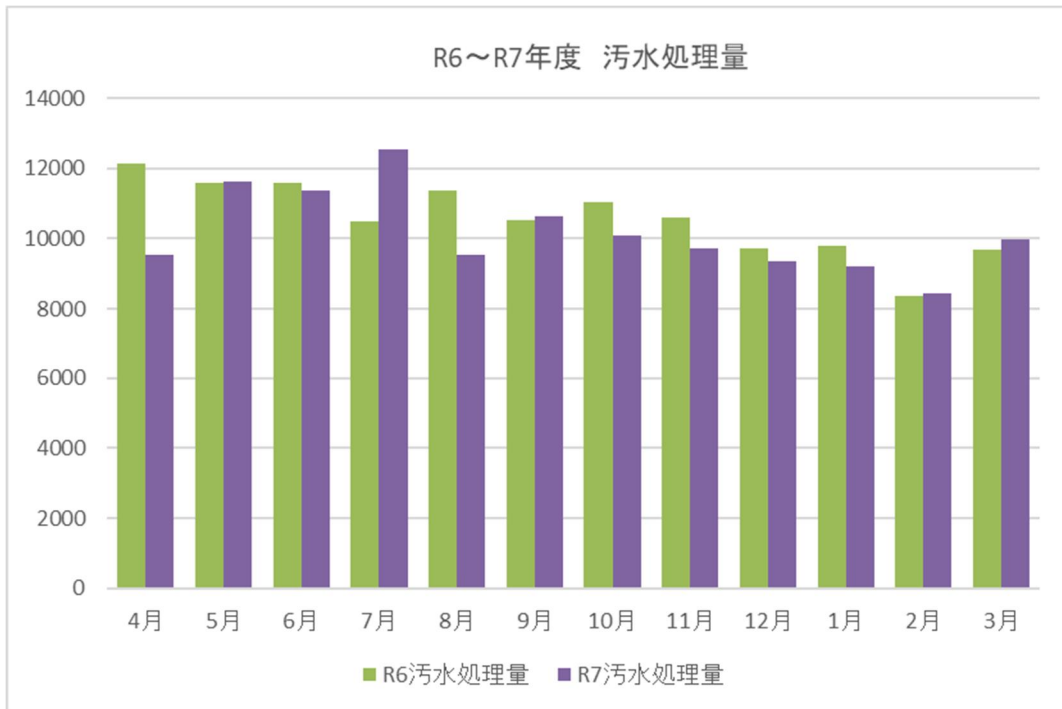


DHSろ床については、2025年5月からバイパスにて生物膜ろ過処理を省略した運用を行った結果、現在まで放流水質基準を満足した状態で処理することが出来た。

三機工業(株)による水処理簡略化試験においても、2025年度での電力削減効果(23.6%)及び汚泥発生量の削減効果(30.0%)を確認している。

引き続き2026年度も水処理システムの簡略化による運用を継続する予定である。

《昨年3月度との「汚泥処理量」「雨量」「電力量」との比較》



これまでの点検結果を踏まえた修繕推奨機器リスト等を以下に示す。

表 5-16 令和7年度修繕推奨機器リスト（終末処理場）

委託業務の名称	令和7年度 須崎市公共下水道施設等運営事業 須崎市終末処理場 修繕推奨項目				2026年4月20日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推奨内容	完了日	備考
2023/04	1	B	土壌脱臭床	黒ボク土補充、一部入替		
2021/02	2	B	No. 1、2ろ過水ポンプ	本体更新 電動機整備		実施は2台のうち1台
	3					
	17					
	18					
	19					
	20					
2025/07		S	管理棟2F脱水機室前部屋	火災警報器取付け	3/13	設置完了
2025/03			処理棟誘導灯	取替	6/26	
備考	緊急度の判定基準					
	S：不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの					
	A：不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの					
	B：水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの					
C：直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの						

表 5-17 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（終末処理場）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和2年度	2020/9	照明配電盤 電力メーター	交換
	2020/11	土壌脱臭ファン	分解整備
	2021/2	DHS散水装置アクリル蓋	購入
	2021/3	No.2床排水ポンプ	更新（工事）
令和3年度	2021/4	No.1初沈汚泥引抜ポンプ	部品交換
	2021/7	主ポンプ設備他シーケンサーバッテリー	交換
	2021/8	ポータブルDO計用電極	交換用電極購入
	2021/8	No.1-2汚水ポンプ	引揚点検、予備ポンプとの入替
	2021/8	主ポンプ設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/9	水処理設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/10	管理棟消防設備	受信機用バッテリー取替、消火器更新
	2021/10	DHS無停電電源装置	バッテリー、ファン交換
	2021/11	No.2初沈汚泥引抜ポンプ	分解整備
令和4年度	2022/6	電気室配電盤	電力メーター（主変圧器1次・汚泥）交換
	2022/7	精密はかり（分析用）	更新
	2022/9	DO計センサー	センサー部品交換
	2022/10	DO計（本体部）	交換
	2022/10	汚泥供給ポンプ	分解整備
令和5年度	2023/5	No.1-1汚水ポンプ	引揚点検・分解整備
	2023/7	No.1-1汚水ポンプ	分解整備
	2023/11	中央操作室エアコン	修理
	2024/1	分析用マッフル炉	更新
	2024/3	No.1-2汚水ポンプ	引揚点検
	2024/3	汚泥脱水機	脱水機油圧ユニット圧力計（2種）の購入
令和6年度	2024/6	No.1-2汚水ポンプ	分解整備
	2024/6	草払い機	背負い型草払い機購入
	2024/7	DHSろ床処理水水質測定器	センサーケーブル購入
	2024/9	卓上多本架遠心機	更新
	2024/9	初沈汚泥引抜ポンプ	整備用消耗部品購入
	2024/12	DHS歩廊（2階）	錆落とし、塗装

5.4 クリーンセンター横浪

1) 浸出水処理施設の処理水量の状況

3 月度の処理水量は、図 5-10 に示すとおり 11 月以降減少傾向を示していたが、先月からの降水量の増加に伴って過去 5 年間で最も多くなった。(日平均値 74m³、日最大値 88m³)

降水量については、月初めと月末のまとまった降雨により先月以降、過去 5 年間の中では 2 番目に多い状況となっている。

なお、3 月度は降雨量と処理水量が連動している状況が見受けられるが、処理水量に関しては埋立地内の滞留水と調整槽内に溜まった水量に影響されるため、基本的には降雨量と処理水量に絶対的な相関が無いことに留意が必要。

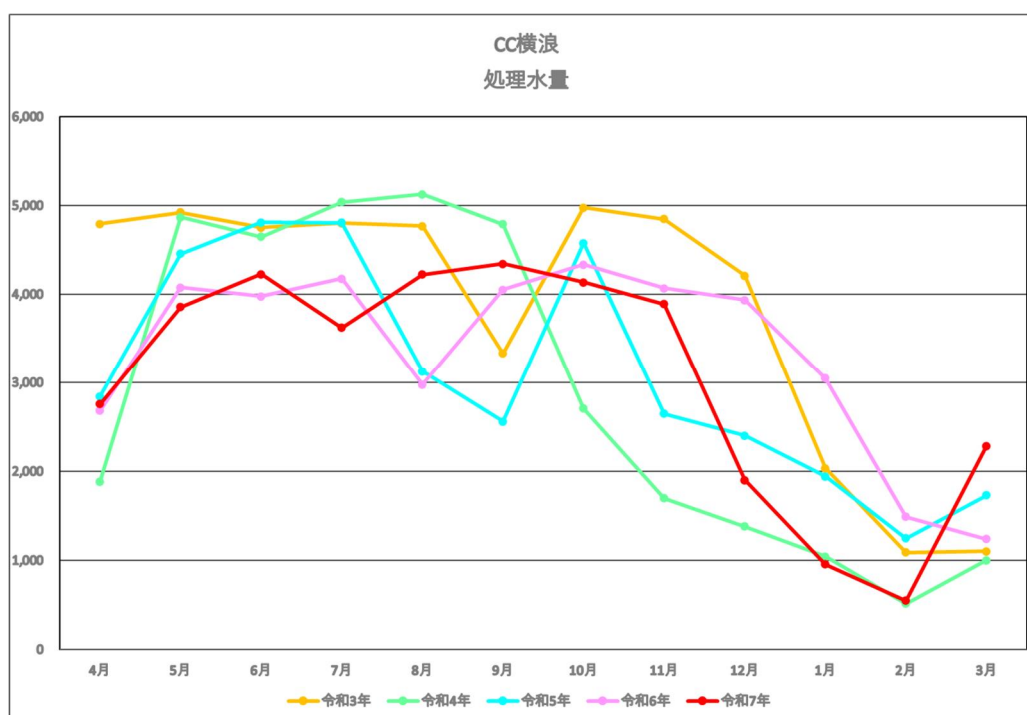


図 5-10 浸出水処理施設の処理水量の推移

2) 浸出水処理施設の放流水質の状況

月 1 回の水質検査結果は、以下に示すとおり全項目で基準値を満足した。

表 5-18 浸出水処理施設の放流水質の試験結果

水質項目	単 位	水質試験結果	排水基準値
p H	—	7.9	5.8 以上 8.6 以下
B O D	mg/l	< 0.5	20mg/l 以下
C O D	mg/l	3.1	20mg/l 以下
S S	mg/l	< 1	20mg/l 以下
T-N	mg/l	7.6	20mg/l 以下

※同時に原水のカルシウム、地下水の塩化物イオン濃度も測定しており、問題のない値となっている。

リサイクルプラザの維持管理業務について
3 月度の運転管理実績表を下表に示す。

表 5-19 リサイクルプラザ 運転管理実績表（令和 8 年 3 月）

項目		令和 8 年 3 月 運転管理実施表																														
		日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
機器運転	運転日報		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●				●	●	●	●	●			●	●
	機器始業前点検		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●				●	●	●	●	●			●	●
	破碎機運転		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●				●	●	●	●	●			●	●
	不燃ごみ処理		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●				●	●	●	●	●			●	●
	資源ごみ(瓶・缶・PET)処理		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●				●	●	●	●	●			●	●
埋立	敷き均し、転圧		●				●			●	●	●	●	●			●	●														
	覆土受入																															
水質分析	水質分析採水											●																				
その他	場内外清掃		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●				●	●	●	●	●			●	●
	場内外除草																															
	未収集ごみ回収		●							●								●														
		・水質分析採水日 12日																														

3) リサイクルプラザの点検結果による考察

- ・ 3 日、火災報知器の点検実施（パル）
- ・ 4 日、破碎鉄の搬出（高山金属）
- ・ 6 日、市発注の最終処分場埋立処分計画業務の打合せ（市、八千代エンジニアリング）
- ・ 10 日、13 日、最終処分場の測量実施（市）
- ・ 16 日、最終処分場ガス管の延長工事の実施（里見建設）
- ・ 25 日、不燃ごみライン設置の火災報知器が反応し自動運転が停止。その後自動運転ができない状況となった。
- ・ 25 日、クリーンセンター横浪敷地内の側溝清掃の実施
- ・ 26 日、25 日の不燃ごみライン自動運転停止の原因として、破碎機制御盤上の破碎機運転スイッチの動作不良及び破碎点検口のスナップスイッチの不良を確認した。（カナデビアでの修繕予定）
- ・ 31 日、破碎機の自動給油装置オイルフィルターとオイルエレメントの交換及び点検清掃の実施。

これまでの点検結果を踏まえた修繕推奨機器リスト等を以下に示す。

表 5-20 令和7年度修繕推奨機器リスト（リサイクルプラザ）

委託業務の名称		令和7年度 須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間委託業務 リサイクルプラザ 修繕推奨項目			2026年4月20日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推奨内容	完了日	備考
2022/01	1	A	選別スクリーン	パッチ当補修		一部更新中(ふるい網のみ) 老朽化(腐食等)更新予定
2022/01	2	A	地下床排水ポンプ吐出管	配管サポート追加		吐出管サポート不足
2022/01	3	A	地下資源ゴミ供給コンベヤビット	ダクト吸込口更新		吸込ダクト入口腐食
2022/01	4	A	処理水・汚泥系	配管サポート追加		床排水ポンプ配管サポート不足
2024/06	5	A	破碎機～集塵機ダクト	ダクト更新		腐食、穴あき等
2022/01	6	B	資源ごみ受入ホッパ	腐食部補修、塗装		内面ゴムライニング破損等
2022/01	7	B	No.2破碎物コンベヤ	底面パネル更新、点検口パッキン設置		底面パネル更新工事中
2022/01	8	B	バグフィルタ	外面塗装補修		天板腐食等
	9					
	10					
	11					
	12					
2022/01		S	スチール缶圧縮機動力操作盤	PLC更新	10/21	PLC 更新完了
2022/01		S	アルミ缶圧縮機動力操作盤	PLC更新	10/21	PLC 更新完了
2021/03		S	給水ポンプユニット	更新	10/21	更新完了
2020/12		A	資源受入れC/V減速機	更新	10/21	更新完了
2020/12		A	手選別受入れC/V減速機	更新	10/21	更新完了
2022/01		A	スチール缶圧縮機	シリンダーオーバーホール等	10/21	更新完了
2022/01		A	アルミ缶圧縮機	シリンダーオーバーホール等	10/21	更新完了
2022/01		A	PETボトル減容機	油圧装置、押込装置、駆動部更新	10/21	更新完了
2022/01		A	カン類用磁選機	ベルト更新	10/21	更新完了
2022/01		A	手選別コンベヤ	ベルト、アルミシュート更新等	10/21	更新完了
2022/01		B	その他プラスチック減容機	軸受け更新	10/21	更新完了
2022/01		B	資源ゴミ供給コンベヤ	底面補修、シュート部更新	10/21	更新完了
備考	緊急度の判定基準 S：不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの A：不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B：水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの C：直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5-21 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（リサイクルプラザ）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和4年度	2022/10	空気圧縮機（コンプレッサ）	更新
	2022/10	エアドライヤー	更新
	2022/11	1階東側シャッター	取替
	2023/3	選別機	駆動部スラストローラー更新
令和5年度	2024/3	低圧配電設備（低圧動力盤）	インバーター更新
令和6年度	2025/3	不燃ごみ供給コンベヤ	チェーン、エプロン更新
	2025/3	不燃ごみ用磁選機	ベルト更新
	2025/3	不燃ごみ用アルミ選別機	Vベルト、プーリー更新
	2025/3	不燃物貯留ハンカ	シュート更新、集塵ダクト流用
	2025/3	2F選別室バグフィルター	一部更新（スクレーコンベヤ・ろ布・ダスト缶）
	2025/3	不燃ゴミ受入ホッパー	腐食部補修
	2025/3	破碎機	歩廊チェッカープレート、内部ゴムライニング、ハンマ等更新
	2025/3	選別スクリーン	パッチ当補修
2025/3	底面パネル更新、点検口パッキン設置	底面パネル更新	

浸出水処理施設の維持管理業務について

3 月度の運転管理の実績表を以下に示す。

表 5-22 浸出水処理施設運転管理実績表（令和 8 年 3 月）

項目		令和 8 年 3 月 運転管理実施表																														
		日・曜日																														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
機器 運 転	運転日誌		●		●		●			●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		
	機器点検日誌		●							●		●								●					●						●	
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転 開始		●							●							●							●							●	
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転 停止						●						●								●							●				
	第一凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプ 手動運転(5分)		●							●										●					●							
	機器切替																									●						
	非常放流各弁開閉(遮断弁 ・仕切弁・調整槽上部)		●																													
	固形塩素注入器 点検、補充		●				●			●					●			●		●				●				●				●
	凝集助剤溶解装置 ストレーナ分解清掃				●																		●									
	水質 分 析	水質分析週報					●																									
水質分析月報																	●															
pH計点検														●														●				
第一混和槽他pH計洗浄			●		●																	●										
そ の 他	遮水シート確認																															
	汚泥貯留槽水抜き																															
	場内外清掃																															
	場内外草刈																															
東洋採水 3月12日																																

4) 浸出水処理施設の点検結果による考察

- ・5日、四国ポンプセンターにより令和7年度浸出水処理施設各機器更新工事として第1混和槽攪拌機更新工事を実施した。
- ・16日、点検時に第2混和槽攪拌機から異音が発生していたため、機器を停止した。今後、水処理に影響が出る可能性があるため早急な攪拌機及び減速機の更新整備が望まれる。
- ・11月中旬からの降雨量減少による渇水の影響で下流側モニタリングポンプが稼働せず、3月に降雨はあったが、依然、地下水の採水ができない状況が続いており、東洋技研に測定を委託している地下水の塩化物イオン分析が不能となっている。現在、放流水質等に異常は見られないが長期的な降雨量の減少が続けば、今後も渇水等の影響で採水ができない可能性がある。
- ・水質分析で使用している全窒素測定用の試薬が生産中止となっているため、在庫分が無くなり次第、パックテストによる測定試薬に変更となる。現在、新試薬での測定を行って、手分析結果と数値に差異が無いことを確認している。
- ・11月12日に上流側モニタリング井及び工業計器の現地調査を実施。ポンプについては20年以上経過しており、経年劣化で故障している状況である。
- ・第一工程の攪拌機、掻寄機の減速機が機械寿命を経過していると考えられる。いずれの機

器も故障すると水処理ができなくなるため計画的更新が望まれる。

- ・場内6か所の現場pH計（表示部・変換器）の老朽化が顕著で、これまで一部の部品を除いて更新履歴は無いが適正な水処理を行う上で重要な機器であり、順次更新していくことを推奨する。
- ・No.1～No.3 曝気ブロワの整備履歴はあるが、現状、ハウジングやローター等の摩耗進行が推測されることから更新時期と判断され、順次更新していくことを推奨する。
- ・No.1 移送ポンプは前回更新より8年以上が経過している。水処理に係る重要な機器のため故障前の更新が推奨される。

総合的な考察として、浸出水処理が停止した場合、状況によっては復旧作業に長時間を要することから不具合機器の早期の更新や整備等の修繕対応が望まれる。

以上の点検結果を踏まえて、以下のとおり修繕推奨機器リストを作成した。

表 5-23 令和7年度修繕推奨機器リスト（浸出水処理施設）

委託業務の名称	令和7年度 須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間委託業務 修繕推奨項目				2026年4月20日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推奨内容	完了日	備考
2023/11	1	B	第一各槽攪拌機減速機	更新		凝集槽・中和槽
2023/11	2	B	第一凝沈掻寄機減速機	更新		
2022/10	3	B	現場pH計	更新		表示部・変換器 計6箇所
2023/11	4	B	No. 1～3曝気ブロワ	更新		
2023/11	5	B	No. 1移送ポンプ	更新		
2025/11	6	C	モニタリング井	更新		モニタリングポンプ・EC計・pH計
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
2023/11		B	第一混和槽攪拌機減速機	更新	3/5	更新完了
2020/05		B	No. 1・2返送ポンプ仕切弁	交換	2/18	交換完了
2020/05		B	No. 2凝集助剤注入ポンプ	更新	2/18	更新完了
2023/06		B	汚水計量槽、配管	更新	2/17	更新完了
2025/09		S	No. 2移送ポンプ	更新	12/24	更新完了
2022/02		B	No. 1第三調整槽水中攪拌機	更新	11/24	更新完了
2025/03		A	苛性ソーダ注入ポンプ（計5台）	更新（ポンプ本体・ホース・安全弁等）	6/20	更新完了
備考	緊急度の判定基準 S：不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急の実施を要求するもの A：不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B：水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの C：直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5-24 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（浸出水処理施設）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和2年度	2021/2	No.2ろ過原水	更新
	2021/2	No.1第一調整槽水中攪拌機	更新
	2021/2	プラント用水給水ユニットポンプ	更新
	2021/2	No.2ばっ気ブロワ	整備
令和3年度	2021/5	第一凝沈～サクションホース	第一凝集沈殿槽仮設配管更新
	2021/9	No.1硫酸注入ポンプ	更新
	2021/9	No.2原水ポンプ	更新
	2022/3	脱窒槽攪拌機	更新
	2022/3	再利用水給水ユニット	更新
	2022/3	逆洗ポンプ	更新
令和4年度	2022/3	空洗ブロワ	分解整備
	2022/5	砂ろ過塔流出弁	交換
	2022/5	モーター井戸ポンプ砂取器	交換
	2022/10	No.2原水ポンプ	更新
	2022/12	再利用水配管脱落部	補修
	2023/3	コンプレッサー	分解整備
	2023/3	除湿器	更新
	2023/3	No.1第二調整槽水中攪拌機	更新
	2023/3	砂ろ過塔電磁弁/弁体	交換
	2023/3	活性炭塔電磁弁/弁体	交換
令和5年度	2023/3	水槽内フリクトスイッチ	交換
	2023/4	遮水シート漏水検知システム	機能診断（機器作動状況点検）
	2023/7	床排水ポンプ	更新
	2023/9	薬品注入配管	更新
	2023/10	No.2第一調整槽水中攪拌機	更新
	2024/2	日報作成装置	不良箇所修理（システム更新）
令和6年度	2024/2	無停電電源装置	更新
	2024/4	給水ユニット受水槽	更新
	2024/6	No.1原水ポンプ	更新（設置）
	2024/6	原水ポンプ着脱装置	更新
	2024/7	No.1、2凝集剤注入ポンプ	更新
	2024/9	No.1第一凝沈汚泥引抜ポンプ	分解整備
2025/3	第一凝沈汚泥引抜配管	一部更新（仮設サクションホース取り回し変更）	

5.5 漁業集落排水処理施設

1) 3 月度の保守点検について

要求水準書に基づき、池ノ浦地区、白浜地区、蜂ヶ尻地区、中ノ島地区の4地区については3月2日、14日及び27日、戸島地区については27日に保守点検を実施した。

【要求水準書の浄化槽の点検項目（毎月）】

- ・浄化槽の維持管理（水質管理、機械管理、配管管理）
- ・浄化槽への薬剤投入
- ・中継ポンプ場の維持管理
- ・機器消耗品、油脂の管理

3 月度の点検結果については、表 5-25 のとおり各処理施設の水質項目は全て適正であった。また、電流値についても表 5-26 のとおり問題のない値であった。

表 5-25 点検結果表

放流水（透視度0～30cm） (適正值 20cm以上)

透視度 (cm)	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中ノ島	戸島
3月2日	25	30	30	30	-
3月14日	25	30	30	30	-
3月27日	25	30	30	30	30

曝気槽内の溶存酸素 (DO) mg/L (1.0mg/L以上で○表記)

溶存酸素 (DO)	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中ノ島	戸島
3月2日	○	○	○	○	-
3月14日	○	○	○	○	-
3月27日	○	○	○	○	○

消毒薬（トリクロロイソシアヌール酸） (単位：kg)

消毒薬	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中ノ島	戸島
3月2日	有	有	有	有	-
3月14日	有	有	有	有	-
3月27日	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5

放流水 pH (適正值 5.8～8.3)

pH	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中ノ島	戸島
3月2日	6.7	6.6	6.8	6.8	-
3月14日	6.7	6.6	6.7	6.7	-
3月27日	6.5	6.6	6.7	6.6	6.5

電流値 表 5-26 電流値の測定結果 (A) (単位 : A)

項目	測定日	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中ノ島	戸島
原水ポンプ定格電流値		4.0	2.1	2.3	2.6	2.3
原水ポンプ No.1	2日	2.4	1.8	1.5	2.2	-
	14日	2.4	1.8	1.5	2.2	-
	27日	2.4	1.8	1.5	2.2	1.8
原水ポンプ No.2	2日	2.6	1.8	1.2	2.2	-
	14日	2.6	1.8	1.2	2.2	-
	27日	2.6	1.8	1.2	2.2	1.8
調整ポンプ定格電流値		2.2	1.5	1.2	1.7	1.3
調整ポンプ No.1	2日	1.4	1.0	1.0	1.0	-
	14日	1.4	1.0	1.0	1.0	-
	27日	1.4	1.0	1.0	1.0	1.0
調整ポンプ No.2	2日	1.6	1.0	1.0	1.0	-
	14日	1.6	1.0	1.0	1.0	-
	27日	1.6	1.0	1.0	1.0	1.0
放流ポンプ定格電流値		6.4	1.6	1.6	1.7	1.6
放流ポンプ No.1	2日	5.2	1.2	1.2	1.0	-
	14日	5.2	1.2	1.2	1.0	-
	27日	5.2	1.2	1.2	1.0	1.2
放流ポンプ No.2	2日	6.2	1.2	1.2	1.0	-
	14日	6.2	1.2	1.2	1.0	-
	27日	6.2	1.2	1.2	1.0	1.2
中継ポンプ定格電流値		4.0	-	5.8	6.8	6.8
中継ポンプ No.1	2日	3.5		5.7	5.6	-
	14日	3.5		5.6	5.6	-
	27日	3.5		5.6	5.6	5.5
中継ポンプ No.2	2日	3.5		5.7	5.6	-
	14日	3.5		5.7	5.6	-
	27日	3.5		5.7	5.6	5.6
ばっ気槽ブローア-定格電流値		8.0	3.0	6.0	6.0	3.0
ばっ気槽ブローア- No.1	2日	7.9	1.8	3.5	3.0	-
	14日	7.9	1.8	3.5	3.0	-
	27日	7.9	1.8	3.5	3.0	1.8
ばっ気槽ブローア- No.2	2日	7.9	1.8	3.5	3.0	-
	14日	7.9	1.8	3.5	3.0	-
	27日	7.9	1.8	3.5	3.0	1.8
調整ブローア-定格電流値		6.0	1.6	1.8	1.8	1.6
調整ブローア-	2日	-	-	-	1.8	-
	14日	-	-	-	1.8	-
	27日	-	-	-	1.8	-

機器の点検結果による考察

- ・PH、DO、透視度については、各施設ともに問題ない数値となっている。電流値の測定結果についても特に異常はみられていない。

各処理施設の点検及び故障による修繕推奨機器リストを表 5-27 に、また過年度の推奨機器修繕履歴一覧を表 5-28 に示す。

表 5-27 令和 7 年度修繕推奨機器リスト（漁業集落排水処理施設）

委託業務の名称		令和7年度 須崎市漁業集落排水処理施設包括的民間委託業務 修繕推奨項目				2026年4月20日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推奨内容	完了日	備考	
2022/12	1	B	各処理施設現場盤	処理場制御盤内豆電球交換		動作不良（老朽化）	
2024/4	2	S	蜂ヶ尻地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ（老朽化）	
2024/4	3	S	戸島地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ（老朽化）	
2025/4	4	S	白浜処理施設	処理施設上部維持管理用チェッカープレート		落下の恐れ（老朽化）	
2025/6		S	蜂ヶ尻地区処理施設	No.1プロフ更新	2026/1/21	故障	
2025/6		S	池ノ浦地区処理施設	処理施設内雑木伐採	2025/7/17	雑木が隣家へ倒木の恐れ	
2025/4		S	白浜処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋	2025/6/27	落下の恐れ（老朽化）	
2025/4		S	池ノ浦地区処理施設	マンホールポンプ用制御機器	2025/4/21	動作不良（老朽化）	
備考	緊急度の判定基準 S：不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急の実施を要求するもの A：不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B：水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの C：直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの						

表 5-28 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（漁業集落排水処理施設）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和2年度	2020/4	白浜地区処理施設	放流ポンプ、フロートスイッチ交換
	2021/1	蜂ヶ尻地区処理施設	フロートスイッチ交換
令和3年度	2021/5	戸島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/10	池ノ浦処理施設	電線ケーブル配管更新
	2021/11	白浜処理施設	No.1プロワー交換
	2021/12	中ノ島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/12	池ノ浦処理施設	ブロワーオーバーホール、原水槽フロートスイッチ交換
	2022/1	中ノ島地区処理施設	配管修繕
令和4年度	2022/5	戸島地区処理施設	プロワータイマースイッチ交換
	2022/7	蜂ヶ尻地区処理施設	マンホールポンプフロートスイッチ交換
	2022/9	中ノ島地区処理施設	処理施設横洗い場水栓交換
	2023/3	戸島地区中継ポンプ場	ポンプ本体
令和5年度	2023/4	池ノ浦地区処理施設	操作電源ブレーカー自動通報装置取付
	2023/6	白浜地区処理施設	原水槽ポンプ交換
	2023/6	蜂ヶ尻地区処理施設	流量調整槽フロートスイッチ交換
	2023/7	中ノ島地区処理施設	操作室ドア交換
	2023/7	白浜地区処理施設	原水槽フロートスイッチ交換
	2023/10	中ノ島地区処理施設	公衆トイレ電灯用タイマーウォッチ交換
	2024/1	池ノ浦地区処理施設	ブロワーマグネットスイッチ交換
令和6年度	2024/5	中ノ島地区処理施設	パトライト本体交換
	2024/8	蜂ヶ尻地区処理施設	パトライト電球交換
	2024/9	戸島地区処理施設	放流槽フロートスイッチ交換
	2024/9	白浜地区処理施設	処理施設マンホール蓋・受枠取替
	2024/9	中ノ島地区処理施設	処理施設マンホール蓋・受枠取替
	2024/10	戸島地区処理施設	中継ポンプ槽制御盤内部品交換
	2024/2	池ノ浦地区処理施設	原水ポンプ槽No.1, 2原水ポンプ交換

5.6 雨水ポンプ場

1) 3 月度の保守点検について

各雨水ポンプ場については要求水準書に基づいて保守点検を実施した。なお点検の内容は、表 5-29 のとおりである。

表 5-29 点検実施日

機場名	月点検	週点検	週点検	補機点検
大間ポンプ場	19日	4日	-	-
公共ポンプ場	26日	9日	-	-
須崎ポンプ場	4日	19日	-	-
西部ポンプ場	9日	26日	-	-
浜町ポンプ場	3日			

表 5-30 各ポンプ場燃料貯蔵状況

貯蔵量 機場名	貯蔵容量		2月			給油量 (L)	3月(今月)			燃料増減(L)
	屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	総 (L) 量		屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	総 (L) 量	運転時間(h) 計測日
大間ポンプ場	800	10,000	580	9,200	9,780	800	580	10,000	10,580	800
										0.3
										3月26日
公共ポンプ場	1,000 × 2	20,000	1640	7,800	9,440	600	1640	8,400	10,040	600
										0.2
										3月26日
須崎ポンプ場	800	10,000	630	8,500	9,130	1,500	630	10,000	10,630	1,500
										2.7
										3月26日
西部ポンプ場	900	5,000	800	3,200	4,000	1,500	500	5,000	5,500	1,500
										0.9
										3月26日
浜町ポンプ場 (自家発電機)	390		359			0	359			0
										0.0
										3月3日
合計						4,400				

2) 修繕推奨項目表

3 月度の点検結果を基に作成した修繕推奨機器リストを表 5-31 に、過年度の修繕履歴を次のページの表 5-32 に示す。

表 5-31 令和 7 年度修繕推奨機器リスト（各雨水ポンプ場）

令和 7 年度 須崎市雨水ポンプ場点検業務 修繕推奨項目					2026年4月20日改定	1/1
件数	緊急度	ポンプ場名	対象箇所	推奨内容	完了日	備考
1	B	大間ポンプ場	原動機	燃料噴射ポンプの調整		No. 3排気温度のバランス不良
2	C		吐出弁	グリス交換		No. 2開時、異音
3	B		放流ゲート	放流ゲートブルボックスの修繕		腐食、破損
4	B		冷却水ポンプ	ポンプ更新		絶縁抵抗測定値 No. 1 100MΩ No. 2 0.3MΩ No. 3 100MΩ
5	B		床排水ポンプ	ポンプ更新		絶縁が低下 No. 1 23MΩ No. 2 25MΩ
6	A		燃料タンク小出し槽	リミットスイッチ交換		油面異常低下の信号接点不良
7	B	公共ポンプ場	原動機	燃料噴射ポンプの調整		No. 3排気温度のバランス不良
8	B			分解整備		No. 2・3温調弁固着
9	B		吐出弁	新規水位計の設置		吐出井水位計故障
10	B		放流ゲート	修理		No. 1・2放流ゲート故障
11	A		ポンプ	修理		No. 1電動ポンプ軸受部、水漏れ・錆多し
12	B			修理		No. 2電動ポンプ軸受部、錆多し
13	B		空気槽	修理		No. 3空気槽ドレン抜き弁固着
14	C		冷却水ポンプ	ポンプ更新		絶縁抵抗測定値 No. 3 100MΩ No. 4 30MΩ 予備90MΩ
15	A	電気関係	バッテリー交換	令和8年1月26日	ミニUPSバッテリー異常	
16	B	須崎ポンプ場	外部設備	塗装（取替）の必要		除塵機チェーン発錆
17	B		放流ゲート	修繕		故障 動作不良
18	C		吐出弁	グリス交換		No. 2運転時、異音
19	S		沈砂掻揚機	既設撤去、更新		No. 1チェーン破断一部脱落しており運転不能
20	S			更新		No. 2チェーン連結ピン1本切断しており運転不能
21	S		常時排水ポンプ	更新	令和7年7月9日	絶縁抵抗低下
22	S		自家発電機	修繕		基盤不良
23	S		No. 2エンジン	修繕	令和8年1月28日	始動弁動作不能
24	C	吐出弁	グリス交換		No. 4運転時、異音あり	
25	B	原動機	分解整備		No. 1・3温調弁固着あり	
26	B		交換		No. 2給気圧計故障	
27	B		交換		No. 3温度計故障あり	
28	B		減速機	交換		No. 2減速機油温計故障あり
29	B	電気関係	交換		電気室1号制水扉開度指示計故障あり	
30	B	流入ゲート	整備		No. 2流入ゲート開動作時に過トルク検知あり	
31	B	沈砂掻揚機	整備		2号水中軸上下用故障ランプ点灯、砂堆積の疑いあり	
32	C	天井水銀灯	交換		2灯点灯せず	
33	B	沈砂水平搬出機	交換		現場盤、電流計故障あり	
34	S	No. 1沈砂掻揚機	土砂撤去後調査		No. 1沈砂掻揚機動作不良	
35	S	No. 2沈砂掻揚機	土砂撤去後調査		No. 2沈砂掻揚機動作不良	
36	S	操作盤	交換	令和7年5月27日	自家発電リレー不良	
37	S	浜町ポンプ場	吐出配管	修繕		吐出配管腐食により漏水
38	B		自家発電機	修繕	令和8年3月19日	バッテリー劣化

緊急度の判定基準

S : 故障、不具合発生等によりポンプの運転に支障あり 緊急に交換、整備、修繕を要する
A : ポンプの運転には直ちに支障は無いが早めに交換、整備、修繕を要する
B : 経年劣化等により部分交換、分解整備が必要なもの
C : 経年劣化等により部分交換、分解整備を推奨するもの

表 5-32 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（雨水ポンプ場）

年度	修繕完了月	ポンプ場名	対象箇所	推奨内容
令和2年度	2020/5	公共ポンプ場	地下タンク	漏水箇所修繕
	2021/1	須崎ポンプ場	冷却水ポンプ	交換No.2バルブハンドル
令和3年度	2021/11	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No. 3逆止弁交換
	2021/11	公共ポンプ場	No.4エンジン	分解整備、交換
	2022/2	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No.3逆止弁交換
	2022/2	公共ポンプ場	No.3エンジン	交換
	2022/3	須崎西部ポンプ場	No.2エンジン	始動空気配管修繕
令和4年度	2022/5	公共ポンプ場	エンジン、減速機	更新
	2022/7	大間ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	公共ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	須崎ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	須崎西部ポンプ場	No.2エンジン	始動空気配管修繕
	2022/7	須崎西部ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	浜町ポンプ場	消火器	交換
	2022/11	須崎ポンプ場	原動機	No.2温調弁分解整備
	2022/11	須崎ポンプ場	原動機	No.2過給機吸込フィルター交換
令和5年度	2023/1	大間ポンプ場	空気圧縮機	分解整備
	2023/7	大間ポンプ場	No.1主ポンプ	冷却水電磁弁交換
	2023/9	須崎西部ポンプ場	No.1～4減速機	潤滑油交換
	2023/10	須崎西部ポンプ場	No.1～4原動機	潤滑油交換
	2023/11	浜町ポンプ場	電気関係	UPS交換
	2024/3	須崎西部ポンプ場	床排水ポンプ	交換
	2024/3	須崎西部ポンプ場	No.3冷却水ポンプ	交換
	2024/3	公共ポンプ場	No.1高架揚水ポンプ	交換
令和6年度	2024/3	須崎ポンプ場	常時排水ポンプ	交換
	2024/5	須崎ポンプ場	No.1除塵機	レーキ交換
	2024/6	須崎西部ポンプ場	減圧水槽レベルスイッチ	交換
	2024/6	須崎西部ポンプ場	No.2原動機冷却水弁	交換
	2024/6	須崎ポンプ場	No.1、2空気圧縮機	交換
	2024/6	公共ポンプ場	No.2ポンプ井水位計	交換
	2024/7	大間ポンプ場	No.2エンジン起動用電磁弁	交換
	2024/7	大間ポンプ場	No.3エンジン起動用電磁弁	交換
	2024/9	浜町ポンプ場	吐出配管	修繕
	2024/9	須崎西部ポンプ場	常時排水ポンプ	交換
	2024/11	須崎西部ポンプ場	No.4原動機冷却水弁	交換
2025/3	公共ポンプ場	冷却水配管	交換	
2025/3	公共ポンプ場	燃料配管	交換	

■次回会議日程

次回のすさき家パートナー会議（４月度）の日程案を示した。